

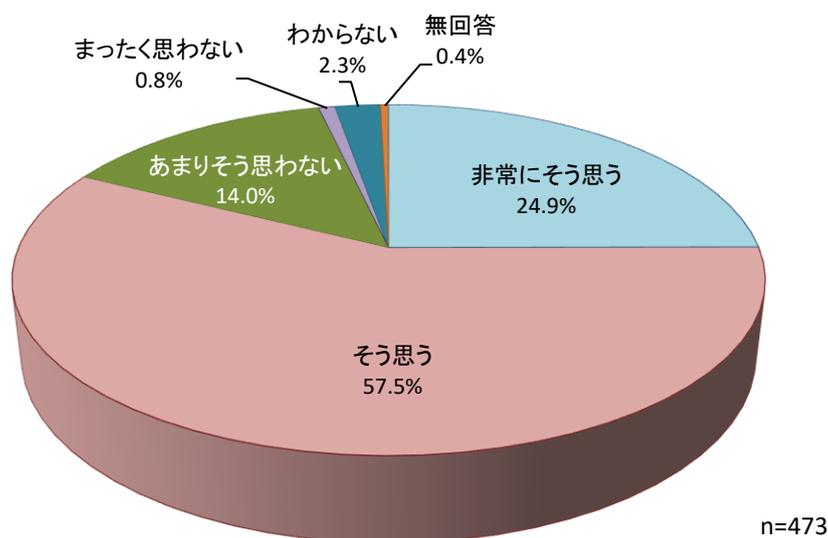
5. 宇都宮産の農産物について

(1) 宇都宮産の農産物の購入意欲

◇ 「非常にそう思う」と「そう思う」を合わせた【そう思う（計）】が8割強

問17 市は地産地消を推進していますが、あなたは「宇都宮産」の農産物を積極的に選択して購入したいと思いますか。		(○は1つ)
		n=473
1	非常にそう思う	24.9%
2	そう思う	57.5%
3	あまりそう思わない	14.0%
4	まったく思わない	0.8%
5	わからない	2.3%
	(無回答)	0.4%

<図IV-5-1>全体



「宇都宮産」の農産物の購入意欲については、「非常にそう思う」が24.9%、「そう思う」が57.5%で、これらを合わせた【そう思う（計）】は82.4%であった。一方、「あまりそう思わない」が14.0%、「まったく思わない」が0.8%で、これらを合わせた【思わない（計）】は14.8%であった。（図IV-5-1）

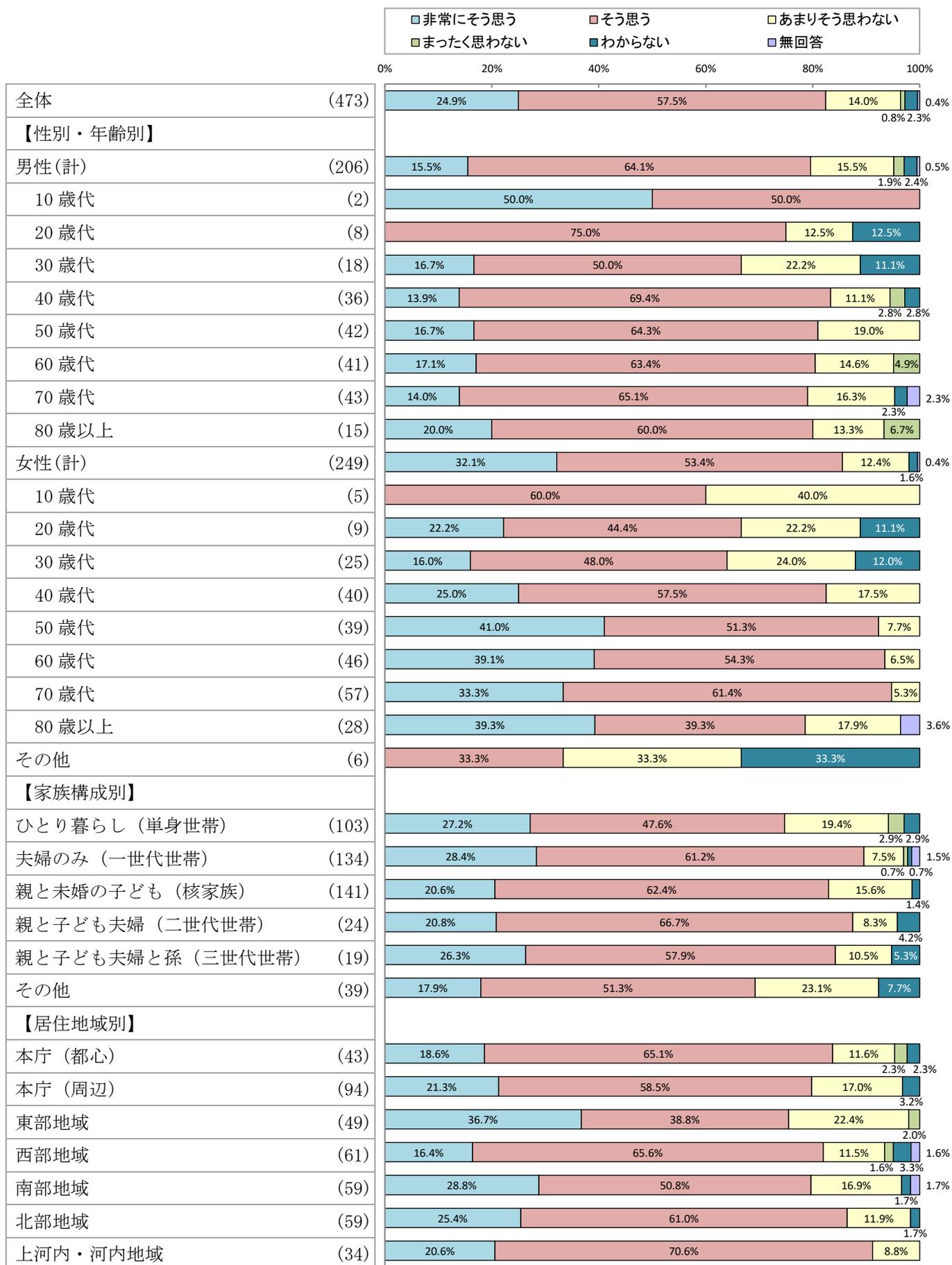
<参考>

性別・年齢別でみると、【そう思う（計）】は<男性10歳代>が100.0%、<女性70歳代>が94.7%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<女性10歳代>が40.0%で最も高く、次いで<女性30歳代>が24.0%であった。（図IV-5-2）

家族構成別でみると、【そう思う（計）】は<夫婦のみ（一世代世帯）>が89.6%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が87.5%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<ひとり暮らし（単身世帯）>が22.3%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども（核家族）>が15.6%であった。（図IV-5-2）

居住地域別でみると、【そう思う（計）】は<上河内・河内地域>が91.2%で最も高く、次いで<北部地域>が86.4%であった。一方、【思わない（計）】は<東部地域>が24.4%で最も高く、次いで<本庁（周辺）>が17.0%であった。（図IV-5-2）

<図IV-5-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

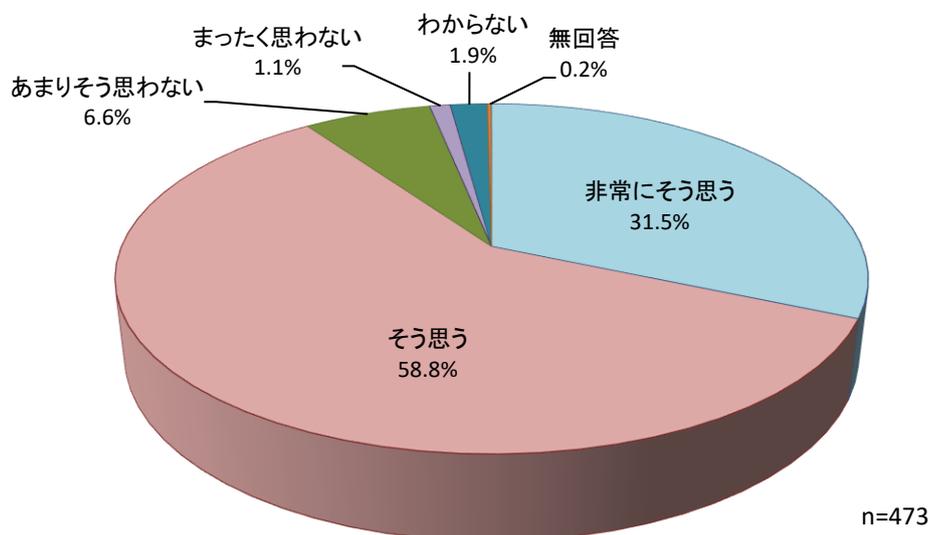


(2) 宇都宮の農業を大切にしたいと思うか

◇ 「非常にそう思う」と「そう思う」を合わせた【そう思う（計）】が約9割

問18	市は「農業王国うつのみや」の実現を目指した取組を推進していますが、あなたは宇都宮の農業を大切にしたいと思いますか。	(○は1つ) n=473
1	非常にそう思う	31.5%
2	そう思う	58.8%
3	あまりそう思わない	6.6%
4	まったく思わない	1.1%
5	わからない	1.9%
	(無回答)	0.2%

<図IV-5-3>全体



宇都宮の農業を大切にしたいかについては、「非常にそう思う」が31.5%、「そう思う」が58.8%で、これらを合わせた【そう思う（計）】は90.3%であった。一方、「あまりそう思わない」が6.6%、「まったく思わない」が1.1%で、これらを合わせた【思わない（計）】は7.7%であった。(図IV-5-3)

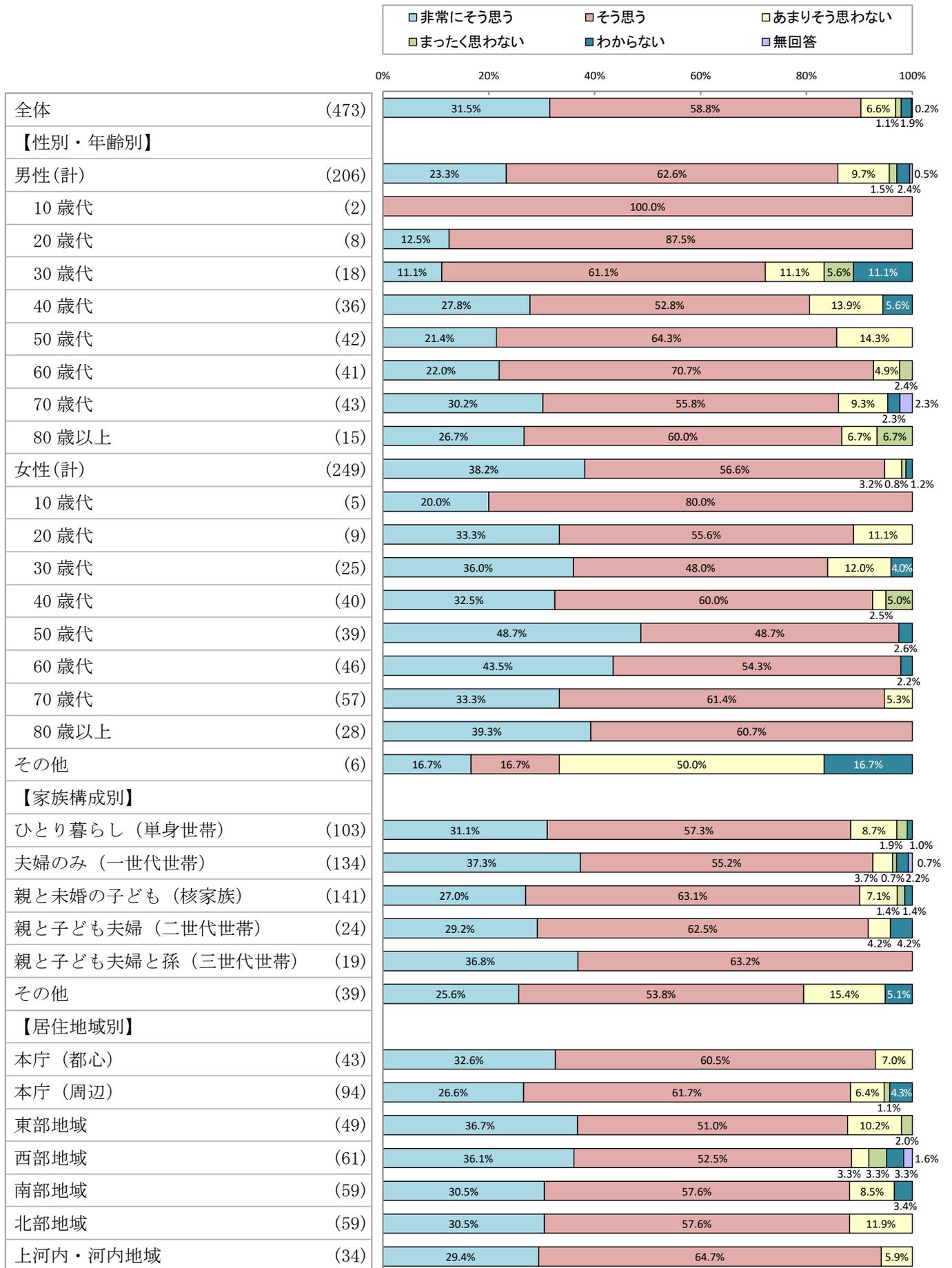
<参考>

性別・年齢別でみると、【そう思う（計）】は<男性10・20歳代><女性10歳代・80歳以上>がいずれも100.0%、<女性60歳代>が97.8%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<男性30歳代>が16.7%で最も高く、次いで<男性50歳代>が14.3%であった。(図IV-5-4)

家族構成別でみると、【そう思う（計）】は<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が100.0%、<夫婦のみ(一世帯世帯)>が92.5%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<ひとり暮らし(単身世帯)>が10.6%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が8.5%であった。(図IV-5-4)

居住地域別でみると、【そう思う（計）】は<上河内・河内地域>が94.1%で最も高く、次いで<本庁(都心)>が93.1%であった。一方、【思わない（計）】は<東部地域>が12.2%で最も高く、次いで<北部地域>が11.9%であった。(図IV-5-4)

<図IV-5-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

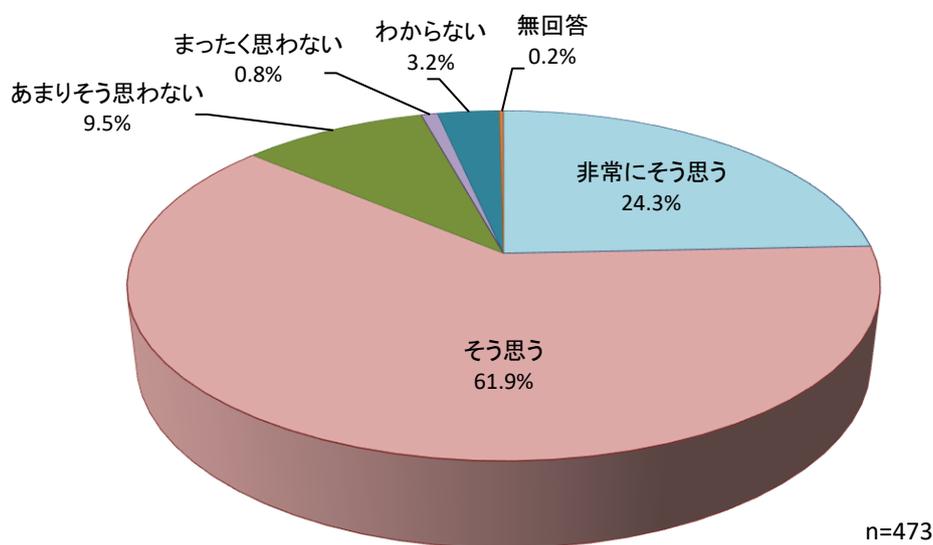


(3) 環境に配慮して生産された農産物の購入意欲

◇ 「非常にそう思う」と「そう思う」を合わせた【そう思う（計）】が8割半ば

問19 市は環境に配慮した農業の取組を推進していますが、あなたは環境に配慮して生産された農産物を積極的に選択して購入したいと思いますか。		(○は1つ)
		n=473
1	非常にそう思う	24.3%
2	そう思う	61.9%
3	あまりそう思わない	9.5%
4	まったく思わない	0.8%
5	わからない	3.2%
	(無回答)	0.2%

<図IV-5-5>全体



環境に配慮して生産された農産物を積極的に購入したいかについては、「非常にそう思う」が24.3%、「そう思う」が61.9%で、これらを合わせた【そう思う（計）】は86.2%であった。一方、「あまりそう思わない」が9.5%、「まったく思わない」が0.8%で、これらを合わせた【思わない（計）】は10.3%であった。（図IV-5-5）

<参考>

性別・年齢別でみると、【そう思う（計）】は<男性10歳代>が100.0%、次いで<女性60歳代>が97.8%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<男性20歳代>が37.5%で最も高く、次いで<男性40歳代><女性20歳代>がいずれも22.2%であった。（図IV-5-6）

家族構成別でみると、【そう思う（計）】は<夫婦のみ（一世帯世帯）>が93.3%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども（核家族）>が88.0%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<ひとり暮らし（単身世帯）>が16.5%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫（三世帯世帯）>が10.5%であった。（図IV-5-6）

居住地域別でみると、【そう思う（計）】は<上河内・河内地域>が91.2%で最も高く、次いで<本庁（都心）>が90.7%であった。一方、【思わない（計）】は<東部地域>が14.2%で最も高く、次いで<本庁（周辺）>が11.7%であった。（図IV-5-6）

<図IV-5-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

